

『清文啓蒙・兼漢滿洲套話』校本(3)

竹越 孝

[承前]

<第21話>

- 21-1^A age i ferguwecuke gūnin be bi wacihiyame saha.
兄のすばらしい考えを私ことごとく知った
阿¹哥的盛情我盡²都知道了³(18b4)
- 21-2 ere durun i mujilen akūmbuha be.
このように心尽くしたことを
這樣的盡⁴心(18b4-5)
- 21-3 bi hukšeme gūnirakū sere doro bio.
私感激に思わないという道理あるか
我不感念的理有広(18b5)
- 21-4 ne udu karulame muterakū bicibe.
今たとえ報いることできなくても
現在雖然不能答報⁵(18b5-6)
- 21-5 amaga inenggi urunakū kiceme faššame karulambi.
後日必ず努め励んで報いる
日後必⁶然効力圖報(18b6-19a1)
- 21-6 damu ne bi aisere.
ただ今私どううか
但⁷是現在我說什広(19a1)
- 21-7 mujilen de hadahai ejefi.
心に刻んだまま記憶し
緊記在心裡(19a1)
- 21-8 ainaha seme inu⁸ ongorakū obuki.
どうあろうとも忘れないでいたい
斷然也⁹不肯忘(19a2)
- 21-9^B age ainu uttu gisurembi.
兄なぜこのように言う
阿¹⁰哥怎広這樣說(19a2)

- 21-10 ya gemu gucu waka.
誰 みな 友達 でない
那个都不是朋友 (19a3)
- 21-11 inenggi seci mooi abdaha ci hono fulu kai.
日 言えば 木の 葉 より まだ 多いぞ
論 日子 比 樹 葉 兒¹¹ 還 多 呀¹² (19a3)
- 21-12 niyalma seme banjifi ya bade ucaraburakū be sambini¹³.
人 とて 生きて どの 所で 出逢わないか を 知るか
知道¹⁴ 人生 何處 不相逢 呢 (19a4)
- 21-13 urunakū ser sere baci aname.
必ず わずかの 所で さえも
必定 按着 些 須的 去處 (19a4-5)
- 21-14 yooni gemu¹⁵ karulabure¹⁶ be ereme gūnici ombio.
すべて みな 報われるの を 望むと 思うこと できるか
全¹⁷ 都 指望 想¹⁸ 報答 使得 広 (19a5)
- 21-15 age si jaci gūnin fulu.
兄 君 甚だ 心 多い
阿哥 你 太 心 多 (19a6)
- 21-16 jaci kimcikū bai..
甚だ 綿密 だ
特 仔細 了 罷 (19a6)

¹ 阿：日常本は「啊」に作る。

² 盡：劉東山本は「竟」に作る。

³ 了：重刊本はこの一字を欠く。

⁴ 盡：劉東山本は「敬」に作る。

⁵ 答報：重刊本は「報答」に作る。

⁶ 必：音注本、劉東山本は「自」に作る。

⁷ 但：劉東山本はこの後に「只」を有する。

⁸ inu：音注本、劉東山本はこの一語を欠く。

⁹ 也：劉東山本はこの一字を欠く。

¹⁰ 阿：日常本は「啊」に作る。

¹¹ 兒：劉東山本はこの一字を欠く。

¹² 呀：劉東山本はこの一字を欠く。

¹³ be sambini：音注本、劉東山本は ni に作る。

¹⁴ 知道：日常本は「知道個」に作る。音注本、劉東山本はこの二字を欠く。

¹⁵ gemu：音注本、劉東山本はこの一語を欠く。

¹⁶ karulabure：音注本、劉東山本は karulara に作る。

¹⁷ 全：音注本、劉東山本はこの一字を欠く。

¹⁸ 想：日常本は「相」に作る。音注本、劉東山本はこの一字を欠く。

<第22話>

- 22-1^A si ai uttu elecun be sarkū.
君 なぜ こう 満足 を 知らない
你 怎¹ 這 樣 不 知 足 (19b1)
- 22-2 gemu sini adali oci inu joo kai.
みな 君の よう なら また 結構だ
若² 都³ 像 你 也 罷 了 啊 (19b1-2)
- 22-3 labdukan i baharangge komsokon i baharade⁴ isirakū.
やや多く 得ること やや少なく 得るのに 及ばない
多 得 不 如 少 得 (19b2)
- 22-4 komsokon i baharangge ne baharade⁵ isirakū.
やや少なく 得ること 今 得るのに 及ばない
少 得 不 如 現 得 (19b3)
- 22-5 labdu memerefi lalanji niyanggūme muterakū oci.
多く むさぼり ぐにやぐにやに 噛むこと できない なら
貪 多 嚼 不 爛 (19b3-4)
- 22-6 inu baitakū.
また 無駄だ
也 是 無 用⁶ (19b4)
- 22-7 damu dergi de duibuleci isirakū bicibe.
ただ 上 に 比べれば 及ばない けれども
但 是 比 上 雖 不 足 (19b4-5)
- 22-8 fejergi de duibuleci funcetele bi seci uthai wajiha.
下 に 比べれば 余るまで ある なら 即ち 終わった
比 下 有 餘 就⁷ 罷⁸ 了 (19b5-6)
- 22-9 urui julesi genere gojime.
いつも 前に 行く けれども
只 往⁹ 前 去 (19b6-20a1)
- 22-10 amasi forofi tuwarakū oci ombio..
後に向かって 見ないで いら れるか
不 往¹⁰ 後 看 使 得 広 (20a1)

¹ 怎：音注本、劉東山本はこの後に「広」を有する。

² 若：劉東山本はこの一字を欠く。

-
- ³ 都：日常本はこの一字を欠く。
- ⁴ baharade：重刊本、品経堂本、劉東山本は bahara de に分綴する。
- ⁵ baharade：重刊本、品経堂本、劉東山本は bahara de に分綴する。
- ⁶ 用：重刊本はこの後に「啊」を有する。
- ⁷ 就：日常本はこの一字を欠く。
- ⁸ 罷：劉東山本は「完」に作る。
- ⁹ 徃：音注本は「望」に作る。
- ¹⁰ 徃：音注本は「望」に作る。

<第23話>

- 23-1^A si tere baita be majige¹ faššacina.
君 その 事 を 少し 努めればなあ
你 把 那 个 事 吧 啱² 一³ 吧 啱⁴ 是 呢⁵ (20a2)
- 23-2 ai uttu heolen.
なぜ こう 怠慢だ
怎⁶ 這 樣 懈 怠⁷ (20a2)
- 23-3 tere baita de⁸ holbobuhangge ujen amba.
その 事 に 関係したもの 重く 大きい
那 个 事⁹ 関係的¹⁰ 重大¹¹ (20a2-3)
- 23-4 ambula narhūšaci acambi.
大いに 注意深く すべきだ
着 寔 該 當 細 緻¹² (20a3)
- 23-5 balai niyalma de firgembuci ojarahū kai.
妄りに 人 に 洩らしては いけないぞ
胡 洩 漏 與 人¹³ 使 不 得 啊 (20a4)
- 23-6 baita serengge ai boljon.
事 というもの 何の 約束
論¹⁴ 事 情 什 麼¹⁵ 定 準¹⁶ (20a4-5)
- 23-7 doigomšorakūngge uthai waka secina.
予め準備しないもの 即ち 違う と言えばいい
不 預 備 隄 防 的¹⁷ 就¹⁸ 不 是 話¹⁹ (20a5)
- 23-8 aikabade si olhošoro²⁰ dade geli olhošoro²¹.
もしも 君 用心する 上に また 用心する
倘 若²² 你²³ 小 心 上 又 小 心 (20a5-6)
- 23-9 ginggulere dade geli ginggulere.
慎む 上に また 慎む
謹 慎 上 又²⁴ 謹 慎 (20a6)
- 23-10 jai durun kemun ci jurcerakū.
更に 規範 規則 に 背かない
再 不 錯 規 矩 制 度 (20b1)
- 23-11 tob sere gūnin be jafafi yabume ohode.
正しい 考 え を 持 ち 行 く なら ば
拿 着 正 主 意 行 的 的 時 候 (20b1-2)

- 23-12 ainci eiten baita de
 思うに 万 事 に
 想²⁵ 是 諸 凡²⁶ 事 兎²⁷ 上 (20b2)
- 23-13 gemu dosobumbi dere.
 みな 耐えさせる だろう
 都 奈²⁸ 得 住 罷 咧 (20b2)
- 23-14 ere bai mini saha i²⁹ teile sinde jombuhangge.
 これ ただ 私の 知ったこと だけ 君に 提言したもの
 這 白 是 儘 我 所 知 提 你 (20b2-3)
- 23-15 adarame icihiyame gamaci acara babe.
 どのように 扱 い 処理する べき かは
 該³⁰ 怎 様³¹ 治³² 理 的 去 處 (20b3-4)
- 23-16 sini lashalara de bi³³..
 君の 決断 に ある
 在 乎 你 決 斷 (20b4)

¹ majige : 重刊本はこの一語を欠く。

² 喘 : 音注本は「結」に作る。

³ 一 : 重刊本はこの一字を欠く。

⁴ 喘 : 音注本は「結」に作る。

⁵ 是呢 : 音注本、劉東山本はこの二字を欠く。

⁶ 怎 : 重刊本、劉東山本はこの後に「庝」を有する。

⁷ 怠 : 日常本はこの後に「庝」を有する。

⁸ de : 音注本はこの一語を欠く。

⁹ 事 : 重刊本はこの後に「情」を有する。

¹⁰ 的 : 日常本はこの一字を欠く。

¹¹ 大 : 日常本はこの後に「的呢」を有する。

¹² 緻 : 音注本は「致」に作る。

¹³ 漏與人 : 重刊本は「與人」の二字を欠く。音注本は「露于人」、劉東山本は「漏于人」に作る。

¹⁴ 論 : 音注本、劉東山本はこの一字を欠く。

¹⁵ 什庝 : 音注本、劉東山本は「有何」に作る。

¹⁶ 準 : 日常本はこの後に「呢」を有する。

¹⁷ 的 : 劉東山本はこの一字を欠く。

¹⁸ 就 : 重刊本はこの一字を欠く。

¹⁹ 話 : 音注本、劉東山本はこの後に「了」を有する。

²⁰ olhošoro : 重刊本、音注本、劉東山本は olgošoro に作る。

²¹ olhošoro : 重刊本、音注本、劉東山本は olgošoro に作る。

²² 倘若 : 音注本は「若是」に作る。

²³ 你 : 劉東山本は「是」に作る。

²⁴ 又 : 劉東山本はこの後に「加」を有する。

²⁵ 想 : 劉東山本は「像」に作る。

-
- ²⁶ 凡：音注本、劉東山本はこの一字を欠く。
²⁷ 児：音注本、劉東山本はこの一字を欠く。
²⁸ 奈：品經堂本、劉東山本は「耐」に作る。
²⁹ i：重刊本、劉東山本はこの一語を欠く。
³⁰ 該：日常本はこの後に「當」を有する。
³¹ 怎樣：日常本は「怎麼様児」に作る。
³² 治：音注本、劉東山本は「辦」に作る
³³ de bi：重刊本、劉東山本は de bi に合綴する。

<第24話>

- 24-1^A *yaya baita be emgeri wacihiyabuci sain dabala.*
諸々の事を一度終えたなら良いだけだ
凡事一遭¹完畢了好罷咧 (20b5)
- 24-2 *juwedere de isinaci.*
二度目に到れば
若到二来² (20b5-6)
- 24-3 *ai sain ba banjinara.*
何の良い所生まれる
生出什広好處来 (20b6)
- 24-4 *baita šanggafi jabcara anggala.*
事終わったのち怨むよりむしろ
與³其埋怨於事畢 (20b6-21a1)
- 24-5 *deribure onggolo olhošoro⁴ de isirakū.*
着手する前に用心するに及ばない
不如小心於起初 (21a1)
- 24-6 *ere baita kemuni ijishūn seci⁵ ombi.*
この事まだ順調と言える
這个⁶事還可以⁷算順當 (21a1-2)
- 24-7 *asuru murtashūn sere ba akū.*
あまり道理に反するという所ない
没有甚⁸扭⁹別的去處 (21a2)
- 24-8 *la li¹⁰ seme wacihiyaci ombi.*
さっさと終えられる
可以爽¹¹俐¹¹完得¹² (21a3)
- 24-9 *ede ai dahūn dahūn i fonjire babi.*
ここに何の重ね重ね尋ねる所ある
這有什広再三再四問的去處 (21a3-4)
- 24-10^B *si sarkū.*
君知らない
你不知道 (21a4)
- 24-11 *ere baita be urunakū juwedere de isibumbi¹³.*
この事を必ず二度目に到らせる
這个¹⁴事必定要¹⁵到二来¹⁶的¹⁶ (21a4)

- 24-12 adarame seci.
 なぜかと 言えば
 怎 広 説¹⁷ (21a5)
- 24-13 ere¹⁸ amba muru be tuwaci.
 この おお よそ を 見るに
 看 這 个¹⁹ 大 模 児²⁰ (21a5)
- 24-14 uthai umesi šadacuka baita.
 即ち とても 面倒な 事
 就 是 个 狠 勞 神 的 事 (21a5-6)
- 24-15 aikabade da sekiyen be getukeleburakū oci.
 もしも 根 源 を はっきりさせ なければ
 倘 如²¹ 不 清 楚 了 根 源 (21a6)
- 24-16 amaga inenggi urunakū debkebure de isinambi.
 後 の 日 必 ず 前 言 を 翻 さ れ る に 到 る
 日 後 必 至 翻 騰 起 来 (21b1)

¹ 遭：重刊本、音注本、劉東山本はこの後に「児」を有する。
² 来〃：音注本、劉東山本は「次」に作る。
³ 與：音注本は「于」に作る。
⁴ olhošoro：重刊本、音注本、劉東山本は olgošoro に作る。
⁵ seci：劉東山本はこの一語を欠く。
⁶ 个：音注本、劉東山本はこの一字を欠く。
⁷ 可以：音注本、劉東山本はこの二字を欠く。
⁸ 甚：音注本、劉東山本は「什広」、日常本は「甚広」に作る。
⁹ 扭：日常本はこの一字を欠く。
¹⁰ la li：品經堂本、劉東山本は lali に合綴する。
¹¹ 俐：品經堂本、音注本、劉東山本は「利」に作る。
¹² 〃：劉東山本はこの後に「的」を有する。
¹³ isibumbi：音注本、劉東山本は isinambi に作る。
¹⁴ 个：音注本、劉東山本はこの一字を欠く。
¹⁵ 定要：音注本、劉東山本はこの二字を欠く。
¹⁶ 来〃的：音注本、劉東山本は「次」に作る。
¹⁷ 説：音注本、劉東山本はこの後に「呢」を有する。
¹⁸ ere：音注本はこの一語を欠く。
¹⁹ 這个：音注本、劉東山本は「起」に作る。
²⁰ 模児：音注本、劉東山本は「槃」に作る。
²¹ 如：音注本、劉東山本は「若」に作る。

<第25話>

- 25-1^A ememu urse uttu gisurembi.
ある 人達 このように 言う
或者 這們 様説 (21b2)
- 25-2 ememu urse geli tuttu gisurembi.
ある 人達 また あのよう に 言う
或者 又 那們 様説 (21b2)
- 25-3 gūnici gemu tašan.
思うに みな 偽り
想 来 都 是 虚 (21b3)
- 25-4 ainahai yargiyan ni.
どうして 真実 か
未 必 是 真 呢 (21b3)
- 25-5 te ya be akdaci ogoro.
今 何 を 信 じ ら れ る
如 今 可 信 那 一 个 (21b3-4)
- 25-6 ya be donjici ogoro.
何 を 聞 く 事 が 可 能
可 听 那 一 个 (21b4)
- 25-7 elemangga mujilen farfabure jakade.
かえって 心 乱 され る の で
反 倒 心 發 乱 了¹ (21b4-5)
- 25-8 ere baita i² aisi jobolon mutebure efujere babe.
この 事 の 利 益 災 難 成 就 する 破 れ る 所 を
把 這 个 事 的³ 利 害 成 破⁴ (21b5)
- 25-9 inu gemu toktobume muterakū ohobi.
また みな 定 め ら れ な く な っ た の だ
也 都⁵ 定 不 来 了 (21b6)
- 25-10 te absi ohode sain jiye.
今 どう な れ ば 良 い の か
如 今 可 怎 麼⁶ 様 的 好 啊⁷ (21b6-22a1)
- 25-11 sarkū seme araki seci.
知 ら な い と 装 い た い な ら
若 要 装 作 不 知 道 (22a1)

- 25-12 yargiyan be tašan obuci ojarahū sere anggala.
 眞実 を 偽り としては いけない だけでなく
 別説以眞作假使不得⁸ (22a1-2)
- 25-13 tašan be yargiyan obuci inu ojarahū.
 偽りを 眞実 としても いけない
 以假作眞也使不得⁹ (22a2)
- 25-14 uru be waka seci ojarahū sere anggala.
 是を 非 と言つては いけない だけ ではなく
 以是説非使不得 (22a3)
- 25-15 waka be uru seci inu ojarahū.
 非 を 是 と言つても いけない
 以非説是也使不得 (22a3-4)
- 25-16 eiterecibe.
 要するに
 揔而言之 (22a4)
- 25-17 urunakū uru waka yargiyan tašan i babe.
 必ず 是 非 眞実 偽りの 所を
 必定把是非眞假之¹⁰ 處 (22a4-5)
- 25-18 tengkime saha manggi.
 適切に 知つた 後で
 知道切寔了 (22a5)
- 25-19 teni ojoro dabala.
 やつと できる だけだ
 然後¹¹ 纔可以¹² 罷咧 (22a5)
- 25-20 nambuhai¹³ nambuhai uthai hūlhidame gisureci ombio..
 その場 その場で すぐに 曖昧に 言つて よいか
 撈把住的¹⁴ 就胡里¹⁵ 胡塗的説¹⁶ 使得 広 (22a5-6)

¹ 心發乱了：音注本、劉東山本は「乱了心」に作る。

² baita i：音注本、劉東山本は baitai に合綴する。

³ 的：劉東山本はこの一字を欠く。

⁴ 破：劉東山本はこの後に「的去處」を有する。

⁵ 都：日常本はこの一字を欠く。

⁶ 広：劉東山本はこの一字を欠く。

⁷ 啊：劉東山本はこの一字を欠く。

⁸ 得：日常本はこの後に「広」を有する。

⁹ 以假作眞也使不得：日常本はこの一句を欠く。

¹⁰ 之：劉東山本は「的去」に作る。

-
- ¹¹ 然後：音注本、劉東山本はこの二字を欠く。
¹² 以：音注本、劉東山本は「得」に作る。
¹³ **nambuhai**：重刊本、劉東山本は **nambuha** に作る。
¹⁴ 住的：音注本は「的」を欠く。劉東山本は「着」に作る。
¹⁵ 里：重刊本、日常本は「哩」に作る。
¹⁶ 説：劉東山本はこの後に「也」を有する。

<第26話>

- 26-1^A si uthai acara be tuwame yabu.
君 即ち 合うこと を 見て 行え
你 就 酌量 着 行 (22b1)
- 26-2 jai ume dacilara.
再び 決して 問い質すな
再 別 討 示 下 (22b1)
- 26-3 ere umesi iletu baita be dahame.
これ 極めて 明白な 事 なので
這 个 既¹ 是 狠 顯 然 的 事 (22b1-2)
- 26-4 ainaha seme sirkedeme goidabure de isinarakū.
絶 対 に 繰 り 返 し 遅 ら せ る こ と に 到 ら ない
断 不 至 于 悠 戀 遲 悞 (22b2-3)
- 26-5 aika giyalu jaka i ba bici.
もし 誤り 欠点 の 所 あれば
若 有 什 麼 破 綻 空 子 之 處 (22b3)
- 26-6 niyalmai fiktu bairede² gelembidere³.
人 の あら 探 し を 恐 れ る だ け だ
怕 人 尋 因 由 兇⁴ 罷 咧 (22b4)
- 26-7 ere gese hacin demun umai akū bade.
こ の よう な 種 類 奇 異 全 く ない の で
並 沒 有 這 等 異⁵ 樣 條 款 (22b4-5)
- 26-8 hoo hio seme yabuci uthai wajiha.
意 氣 盛 ん に 行 え ば 即 ち 終 っ た
慷 慨 的 的 行 就 完 了 (22b5)
- 26-9 ede geli ai tathūnjara babi.
こ こ で ま た 何 の た め ら う 所 が あ る
這 有 什 麼 猶⁶ 疑 的 去 處 (22b5-6)
- 26-10 damu baita de teisulehe manggi.
た だ 物 事 に 出 逢 っ た 後 で
只 是 碰 着⁷ 了⁸ 事 情 (22b6)
- 26-11 foihori tuwarakū.
い い か げ ん に 見 ない
不 輕 看⁹ (23a1)

- 26-12 neneme emu jergi narhūšame gūninjafi.
 まず 一 度 注意深く 思案して
 先 細 想 一 番 (23a1)
- 26-13 jai yabume ohode.
 再び 行って みれば
 再 行 的 時 候 (23a1-2)
- 26-14 urui jabšaki¹⁰ bisire dabala.
 常に 便宜 ある だけだ
 定¹¹ 有 便 益¹² 的 事 兒¹³ 罷 咧 (23a2)
- 26-15 ainahai ufararaki¹⁴ bini..
 どうして 過失 あるか
 未 必 有 吃 虧 的 事 兒¹⁵ 呢 (23a2-3)

¹ 既：音注本、劉東山本は「即」に作る。

² bairede：音注本、劉東山本は baide de に分綴する。

³ gelembidere：音注本、劉東山本は gelere dabala に作る。

⁴ 兒：劉東山本はこの一字を欠く。

⁵ 異：日常本はこの一字を欠く。

⁶ 猶：音注本、劉東山本は「游」に作る。

⁷ 着：劉東山本は「見」に作る。

⁸ 了：重刊本はこの一字を欠く。

⁹ 看：重刊本、日常本はこの後に「了」を有する。

¹⁰ jabšaki：音注本、劉東山本は jabšan に作る。

¹¹ 定：音注本は「只」、劉東山本は「必」に作る。

¹² 益：劉東山本は「宜」に作る。

¹³ 的事兒：音注本、劉東山本はこの三字を欠く。

¹⁴ ufaraki：音注本、劉東山本は ufarara ba に作る。

¹⁵ 事兒：音注本、劉東山本は「去處」に作る。

<第27話>

- 27-1^A ere jergi gisun.
この種の話
這些話 (23a4)
- 27-2 gemu sini gūnin ci tucinjihenggeo.
すべて君の心から出てきたものか
都是從你心裡發出來的啊¹ (23a4)
- 27-3 eici bai buhiyeme gisurehenggeo.
或いはただ疑って言ったものか
或是白²猜³着說的啊⁴ (23a4-5)
- 27-4 sini ere gese šan be gidafi honggon be hūlhara baita be.
君のこのような耳を蔽い鈴を盗むことを
似你這樣掩耳偷鈴的事 (23a5-6)
- 27-5 yaya bade isinafi inu yabume banjinarakū.
どんな所に到っても行うことできない
不拘走⁵到那地方⁶也行不去⁷ (23a6-23b1)
- 27-6 si simbe alime muterakū seci.
君君が我慢できないと言うなら
你說你擔⁸當不來⁹ (23b1)
- 27-7 i sinci geli alime murerakū kai.
彼君よりもっと我慢できないぞ
他比你更擔¹⁰當不來¹¹呀¹² (23b1-2)
- 27-8 cananggi lalanji si¹³ alime gaisu sefi.
先日くどくど君我慢しろと言って
前日拉累¹⁴的說了教¹⁵你應承 (23b2)
- 27-9 enenggi jio nakū uthai angga ubaliyakangge.
今日来るや否やすぐ口変えたこと
今日一¹⁶到来就改變了嘴 (23b3)
- 27-10 erebe niyalmai¹⁷ waka semeo.
これが人の誤りと言うのか
這是人家的不是啊¹⁸ (23b3-4)
- 27-11 beyei waka semeo.
自分の誤りと言うのか
是自己的不是啊¹⁹ (23b4)

- 27-12 ai ocibe.
 どう であろうと
 憑 他 什 広 (23b4)
- 27-13 beye alifi yaburengge wesihun.
 自分 我慢して 行ったこと 高い
 自 己 應 承 了 走²⁰ 的 高 (23b4-5)
- 27-14 ere durun i niyalma de ten gairengge
 この ように 人 に 問い 詰めること
 這 様 合 人²¹ 討 憑 據 的 (23b5)
- 27-15 hihanakū bai..
 取るに足りない だろう
 不 足²² 希 罕 罷²³ (23b6)

¹ 啊：劉東山本は「麼」に作る。

² 白：日常本はこの一字を欠く。

³ 衍：音注本は「防」に作る。

⁴ 啊：劉東山本はこの一字を欠く。

⁵ 走：重刊本、音注本、劉東山本、日常本はこの一字を欠く。

⁶ 地方：音注本は「里」、劉東山本は「裡」に作る。

⁷ 去：日常本はこの後に「呢」を有する。

⁸ 擔：音注本、劉東山本はこの一字を欠く。

⁹ 来：重刊本、音注本、劉東山本は「起」に作る。

¹⁰ 擔：音注本、劉東山本はこの一字を欠く。

¹¹ 来：音注本、劉東山本は「起」に作る。

¹² 呀：重刊本は「啊」に作る。劉東山本はこの一字を欠く。

¹³ si：音注本、劉東山本は simbe に作る。

¹⁴ 拉累：音注本、劉東山本は「屢」に作る。

¹⁵ 說了教：重刊本は「說了」の二字を欠く。音注本、劉東山本は「說叫」に作る。

¹⁶ 一：劉東山本はこの一字を欠く。

¹⁷ niyalmai：劉東山本は niyalma に作る。

¹⁸ 啊：劉東山本はこの一字を欠く。

¹⁹ 啊：劉東山本はこの一字を欠く。

²⁰ 走：音注本、劉東山本は「行」に作る。

²¹ 人：音注本、劉東山本はこの後に「家」を有する。

²² 足：音注本、劉東山本はこの一字を欠く。

²³ 罷：音注本は「擺」に作る。

<第28話>

- 28-1^A asihata majige fede.
若者たち 少し がんばれ
小夥子們 上緊些 (24a1)
- 28-2 ere gese i¹ sain nashūn be ufarabuha manggi.
このような 良い 機会 を 逃した なら
失去了 這樣的² 好際³ 會 (24a1)
- 28-3 jai ere ucaran be gūnici geli bahambio.
再び この 出逢い を 思うこと また できるか
再想 這際 遇還得 広 (24a2)
- 28-4 erin forgon oyonggo seci.
時 運 重要だ と言え
時候 兎説 要緊 (24a2-3)
- 28-5 faššarangge inu oyonggo.
努力すること も 重要だ
吧 啞⁴ 也要緊 (24a3)
- 28-6 bi simbe tuwaci.
私 君を 見ると
我看你 (24a3)
- 28-7 ememu fonde hon hahi.
ある 時は 甚だ 急ぐ
有一時 太急 (24a3-4)
- 28-8 ememu fonde elehun dabahabi.
ある 時は 悠然と し過ぎている
有一時 過於 皮鬆 (24a4)
- 28-9^B sini henduhe ere jergi gisun inu bicibe.
君の 言った この 種の 話 正しい けれども
你 說的 這些 話 雖⁵ 是 (24a4-5)
- 28-10 si damu emken be saha gojime. juwe be sara unde.
君 ただ 一つ を 知った けれども 二つ を 知らない
你 但 知 其一 不知 其二⁶ (24a5-6)
- 28-11 yaya baita ini cisui emu banjinara doro bi.
諸々の 事 自ずから 一つの 生まれる 道理 ある
凡事 自然 有一个 造定的 理 (24a6)

28-12 bahara giyan oci.

手に入る 道理 ならば

若是該得 (24b1)

28-13 gūnin akū bade kemuni ucarabumbi.

考え ない のに いつも 出逢わされる

無心處常碰着 (24b1)

28-14 bahara giyan waka oci.

手に入る 道理 でない ならば

若是不該得 (24b1-2)

28-15 udu hūsun mohotolo faššaha seme inu baitakū kai.

いくら 力 限りまで 努力した としても 無駄 だぞ

總然盡⁷ 力⁸ 吧喏⁹ 了也 無¹⁰ 用 啊 (24b2-3)

¹ i: 音注本、劉東山本はこの一語を欠く。

² 的: 劉東山本はこの一字を欠く。

³ 際: 品經堂本は「機」に作る。

⁴ 吧喏: 音注本は「巴結」に作る。

⁵ 雖: 日常本はこの後に「然」を有する。

⁶ 二: 日常本はこの後に「呢」を有する。

⁷ 盡: 重刊本は「儘」に作る。

⁸ 力: 劉東山本はこの後に「児」を有する。

⁹ 吧喏: 音注本は「巴結」に作る。

¹⁰ 無: 音注本、劉東山本は「不中」に作る。

<第29話>

- 29-1^A age be baibi takara adali.
兄を何となく知っているようだ
白¹像認得阿哥 (24b4)
- 29-2 yaka bade acaha gese.
どこか所で会ったように
在那裡會過是²的 (24b4)
- 29-3 absi cira be takambi.
何と顔を知っている
好面善 (24b4-5)
- 29-4 enenggi jabšan de geli age be acaha.
今日 幸いにまた兄に会った
今日万幸又會見了阿哥 (24b5)
- 29-5 adarame bahafi sini emgi emu bade bifi daruhai agei³ tacibure be donjici.
どうして得て君とともに一つ所にいていつも兄の教えを聞けるか
怎広得同你在一處常〃領阿哥的教 (24b5-6)
- 29-6 tere yala mini kesi oho secina.
それ真に私の運だったと言えよ
那真是我的造化了罷⁴ (25a1)
- 29-7 turgun adarame seci.
理由どのように言えよ
情由怎広説⁵ (25a1)
- 29-8 sain urse de adanaci.
良い人々に近づけば
就好人 (25a1-2)
- 29-9 ulhiyen ulhiyen i sain de ibenembi
次第次第に善に進んでいく
漸〃進於好 (25a2)
- 29-10 ehe urse de dayanaci.
悪い人々に頼っていけば
歸壞人 (25a2-3)
- 29-11 bihe bihei ehe de ušabumbi serengge.
ずっと悪に巻き込まれるということ
久而連累壞 (25a3)

29-12 toktoho leolen kai.

決まった 論 だぞ

乃是定論 (25a3-4)

29-13 niyalmai sain ehe be urunakū inenggi goidaha manggi. teni takambi semeo.

人の 善 悪 を 必ず 日 たった 後で やっと 見分ける と言うか
豈有⁶ 人的 好歹 必定到⁷ 日久⁸ 纔認得 広 (25a4-5)

29-14 dartai andande inu takabumbikai..

たちまちのうちにも 見分けられるぞ

傾刻之間也認得出来的啊⁹ (25a5-6)

¹ 白：音注本は「倒」に作る。

² 是：音注本、劉東山本は「様」に作る。

³ agei：音注本、劉東山本は age i に分綴する。

⁴ 罷：音注本、劉東山本はこの一字を欠く。

⁵ 説：音注本、劉東山本はこの後に「呢」を有する。

⁶ 豈有：音注本、劉東山本はこの二字を欠く。

⁷ 到：重刊本はこの一字を欠く。

⁸ 日久：劉東山本は「日子久了」に作る。

⁹ 啊：劉東山本は「呀」に作る。

<第30話>

- 30-1^A emgeri duleke baita be geli jonofi ainambi.
一度 過ぎた 事 を また 語って どうする
一 遭¹ 過 去 了 的 事 又 提 起 来 作 什 麼 (25b1)
- 30-2 jongko dari bi yertešembime korsombi.
思い出す たび 私 恥 じ 入 り な が ら 恨 む
遭 〃² 提 起 来 我³ 愧 而 且 恨 (25b1-2)
- 30-3 haha niyalma baita bici.
男 人 事 あ れ ば
漢 子⁴ 家 有 事 (25b2)
- 30-4 teng tang seme yabure.
毅然 と して 行 う
响 〃 嘯⁵ 〃 的 行 走⁶ (25b2-3)
- 30-5 hoo hio seme arbušara oci.
昂 然 と して 行 動 する な ら ば
慷 〃 慨 〃 的 動 作 (25b3)
- 30-6 teni inu dabala.
や っ と 良 い だ け だ
纔 是 罷 咧 (25b3)
- 30-7 niyalmai afabuha be alime gaisu⁷ manggi.
人 が 頼 ん だ 事 を 受 け 入 れ る や 否 や
既 已⁸ 受⁹ 人 之¹⁰ 託¹¹ (25b4)
- 30-8 geli niyalmai baita be duhemburakū bime.
また 人 の 事 を 終 わ ら せ ない で い て
又 不 終 人 之 事 (25b4-5)
- 30-9 elemangga juwe sidenderi sain niyalma arame.
か え っ て 二 つ の 間 か ら 良 い 人 作 り
反 從 兩 下 裡 作 好 人 (25b5)
- 30-10 damu beyei waka be niyalma de guribuki sembi.
た だ 自 身 の 否 を 人 に 移 そ う と する
只 要 把 自 己 的 不 是 挪 給¹² 人 (25b6)
- 30-11 tuttu bime enggici bade balai bardanggilame.
そ う し て 背 後 の 所 で 妄 り に 自 慢 し て
然 而 在 背 地 裡 胡 誇 口 (25b6-26a1)

30-12 geren i juleri baita be geli lashalame muterakū.

大勢の前で事をまた決断することできない

衆人的¹³ 面前又不能決断事 (26a1-2)

30-13 erebe geli bengsen bisire niyalma seci ombio..

これをまた能力ある人と言うことできるか

這也稱得起是有本事的人広 (26a2)

[待続]

¹ 遭：音注本、劉東山本はこの後に「兎」を有する。

² 遭^{ll}：音注本、劉東山本は「回回兎」に作る。

³ 我：音注本、劉東山本はこの一字を欠く。

⁴ 子：劉東山本はこの後に「人」を有する。

⁵ 唳：劉東山本は「亮」に作る。

⁶ 走：重刊本、音注本、劉東山本はこの一字を欠く。

⁷ gaisu：音注本、劉東山本はgaihaに作る。

⁸ 既已：音注本、劉東山本はこの二字を欠く。

⁹ 受：音注本、劉東山本はこの後に「了」を有する。

¹⁰ 之：音注本、劉東山本は「的」に作る。

¹¹ 託：音注本、劉東山本はこの後に「付」を有する。

¹² 給：重刊本は「結」に作る。

¹³ 的：音注本、劉東山本はこの一字を欠く。